



国際ロータリー第2800地区

鶴岡西ロータリークラブ

地区方針

「ロータリーに夢を持って 行動しましょう！！」

第2629回例会

2023年6月5日（月）

会場：グランド エル・サン

◆会長 辻 博智

◆幹事 佐藤 正晴

会長挨拶



先週はIACの第30回年次大会がおこなわれました。お忙しいなか出席いただいた方々には御礼申し上げます。2日間大勢の高校生たちに接しましたが、私たちの子供の頃に比べ少しおとなしい子が多いような気がしました。そんな中でもスケジュールが進むにつれ緊張がほぐれたのか活発な意見も出てくるようになったようです。2日目に「デザイン思考を活用した探究型課題解決学習」の結果発表をおこなったのですが、時間の関係で全てのグループの発表が聞けなかったのは少し残念でした。今年年次大会に参加した生徒から将来の各分野で活躍する子たちが出てくれることを期待しています。

今年度の昼の例会も本日のみとなりました。残すは早朝座禅例会と最終例会のみとなります。今年度のスローガンは「初心にかえり ローターリーを学び 行動しよう」として活動をしてきました。この1年を振り返ってみると、私自身はスローガンを掲げた以上、ロータリーについて資料を確認し学ぶ機会は多くなった気がします。しかしながらクラブ内でロータリーを学ぶ機会を作ることがなかなかできませんでした。例会でこれからのクラブ運営についてディスカッションしたり、地区委員から講師を招いて卓話をしていただいたりというような、ロータリーを学ぶ機会を作るべきだったと反省しております。

先週の月曜日に新旧委員長の引継ぎ会がありました。主に次年度の活動計画などについて話しをしたのですが、（皆さん喉の乾きもひどかったようですが闊達な議論がなされました）当初予定していた時間をはるかにオーバーし1時間以上にわたり、例会のあり方・会員増強などについて話し合いました。

その中で例会については、以前おこなっていた「職場訪問」の復活や地域への奉仕活動等をもっと充実させ自己研鑽を積む場を作るべきではないかとの意見が出ました。また、会員増強については単純に会員を増やすことを目的としても意味がないのではとの意見も出ましたが、ロータリーの活動を理解していただくためには時間が必要なもので、3年後に迎える創立60周年や、今後のクラブ運営のためにはやはり今の時点で会員を増やし、時間をかけてロータリーを学んでもらう必要があるのではないかと意見も出ました。

会員増強については今年4月頃より入会していただくために、夜例会・懇親会に招いたり、初年度の会費の見直し案などを検討しております。すぐに結果に結びつくかはわかりませんが、今までと同じことをしては解決しないのでまずは行動し入会していただくのが大切だと思います。それと合わせてご指摘があった例会内容の見直しもおこない、魅力あるクラブを作る必要があるのではないのでしょうか。

新会員が入会したくなるようなクラブ作りはハードルが高いとおもいますが、来月から始まる池田年度には活動の参考にしていただき、現在いる会員全員で協力してゆきたいと思っております。

幹事報告



・例会終了後に理事会開催します。

米山留学生



リュウチョウさんへ
奨学金の贈呈

ビジター・ゲスト

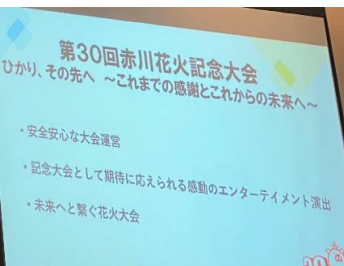
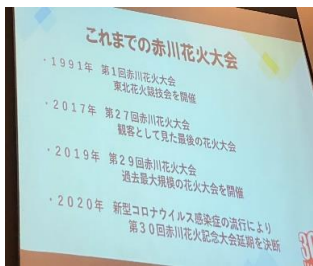
第30回赤川花火記念大会実行委員会

大滝 正博 G補佐 高野 邦夫 次期G補佐

実行委員長 白幡 徳明 様 委員長 加藤 大貴 様



ゲストスピーチ



ニコニコBOX

- ・大滝 正博 G補佐 一年間ありがとうございました。6/22の懇親ゴルフよろしく申し上げます。
- ・高野 邦夫 次年度G補佐 一年間宜しく申し上げます。
- ・阿部 悦子 君 I A C年次大会が無事に終わり安心しました。準備された方々に感謝いたします。
- ・渡部 芳幸 君 赤川花火実行委員会の皆さんスピーチありがとうございました。頑張ってください。

本日の出席	会員数	30名	出席数	16名	出席率	55.17%
前々回の出席	出席率	46.67%	修正出席者数	19名	確定出席率	65.52%